

連絡先 自動車局 審査・リコール課 リコール監理室  
 TEL: 03-5253-8111 内線 42354  
 アドレス: <http://www.mlit.go.jp/>

## リコール届出一覧表

リコール届出日: 平成 25 年 07 月 04 日

| リコール届出番号                         | 外-1940  | リコール開始日   | 平成 25 年 07 月 05 日 |
|----------------------------------|---|---|-------------------|
| 届出者の氏名又は名称                       | ルノー・ジャポン株式会社<br>代表取締役 大極 司  | 製作国: フランス<br>製作者名: ルノー<br>問い合わせ先: ルノー・コール<br>電話: 0120-676-365 |                   |
| 不具合の部位(部品名)                      | ① 燃料装置(燃料タンク)<br>② 燃料装置(燃料ポンプ配線)<br>③ 燃料装置(燃料パイププロテクタ)<br>④ 燃料装置(燃料パイププロテクタ)  |   |                   |
| 基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因 | ① 燃料タンクに2ヶ所装備されている、燃料蒸発ガス排出バルブの一方において、取付位置が不適切なため、燃料満タン時に、振動により当該バルブ内へ燃料が浸入すると、燃料タンク内の内圧によって当該バルブを通して燃料が漏れ出るおそれがある。<br>② 燃料ポンプ配線において、車両配線の長さが不適切なため、燃料ポンプ側のコネクタと車両配線側のコネクタとの接続が不完全となることで発生する摩耗により導通不良となり、コネクタのプラスチック部分を溶解させたり、エンジンに燃料を供給できずに始動できない、または、走行中にエンストするおそれがある。<br>③ 原動機室内に燃料パイププロテクタが装着されていない車両について、衝突時の燃料漏れのおそれをより少なくするため、燃料パイププロテクタを追加する。(基準不適合ではないが、安全性向上を目的とするもの)<br>④ 原動機室内に燃料パイププロテクタが装着されている車両について、固定方法が不適切なため、エンジン振動との共振によって、固定部分付近が破断して脱落するおそれがある。 |   |                   |
| 改善措置の内容                          | ① 全車両、当該燃料蒸発ガス排出バルブを廃止し、容量を減らした対策品の燃料タンクに交換する。<br>② 全車両、コネクタ付の長さを変更した対策品の配線に交換する。<br>③ 原動機室内に燃料パイププロテクタが装着されていない車両について、燃料パイププロテクタを追加するとともに、燃料パイププロテクタの取り付けに対応したインジェクションレールプロテクタに交換する。また、この措置に対応した適切な取り回しとなるようラジエター内ガス抜きホース及び燃料パイプを対策品に交換する。<br>④ 原動機室内に燃料パイププロテクタが装着されている車両について、固定点を1ヶ所から2ヶ所に増設した対策品の燃料パイププロテクタに交換するとともに、固定点を新設した対策品のインジェクションレールプロテクタに交換する。また、ラジエター内ガス抜きホースがこの措置に対応していない車両(平成24年4月以前に製作されたもの)については、適切な取り回しとなるよう対策品に交換する。                              |   |                   |
| 不具合件数                            | ① 5件<br>② 10件<br>③ 0件<br>④ 12件  | 事故の有無   | 無し                |
| 発見の動機                            | ① ②販売会社からの情報による。③本国ルノー社からの情報による。④国土交通省の指摘及び販売会社からの情報による。  |   |                   |

|                               |   |
|-------------------------------|---|
| 自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者:ダイレクトメールにて通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者:日整連発行の機関誌に掲載する。</li> <li>・対策実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアロックストライカー付近に外-1940 のステッカーを貼付する。</li> </ul> |
|-------------------------------|---|

| 車名       | 型式         | 通称名  | リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間  | リコール対象車の台数 | 備考  |
|----------|------------|--|--|------------|---|
| ルノー      | ABA-KWK4M  | 「カンゲー」   | VF1KW0DB590654615～VF1KW0DB590656341<br>平成 21 年 03 月 27 日～平成 21 年 12 月 02 日 | 184        | ①②:<br>5786 台<br>③:<br>1507 台<br>④:<br>4279 台 |
|          |            |  | VF1KW0DB5A0656429～VF1KW0DB5A0661413<br>平成 21 年 12 月 09 日～平成 23 年 01 月 13 日 | 220        |   |
|          |            |  | VF1KW0DB5B0661450～VF1KW0DB5B0667509<br>平成 23 年 01 月 06 日～平成 23 年 12 月 07 日 | 356        |   |
|          |            |  | VF1KW0DB5C0668042～VF1KW0DB5C0676621<br>平成 24 年 01 月 16 日～平成 24 年 12 月 06 日 | 375        |   |
|          |            |  | VF1KW0DBA90654605～VF1KW0DBA90656344<br>平成 21 年 03 月 17 日～平成 21 年 12 月 16 日 | 622        |   |
|          |            |  | VF1KW0DBAA0656439～VF1KW0DBAA0661412<br>平成 21 年 12 月 08 日～平成 23 年 01 月 19 日 | 1112       |   |
|          |            |  | VF1KW0DBAB0661434～VF1KW0DBAB0667904<br>平成 23 年 01 月 05 日～平成 24 年 1 月 10 日  | 1276       |   |
|          |            |  | VF1KW0DBAC0667975～VF1KW0DBAC0676554<br>平成 24 年 01 月 12 日～平成 24 年 12 月 03 日 | 1466       |   |
|          |            |  | VF1KW2UBAC0674601～VF1KW2UBAC0674606<br>平成 24 年 10 月 26 日～平成 24 年 10 月 29 日 | 6          |   |
|          | ABA-KWK4MG |  | VF1KW2DG5A0657672～VF1KW2DG5A0660860<br>平成 22 年 03 月 04 日～平成 22 年 11 月 19 日 | 159        |   |
|          |            |  | VF1KW2DG5B0661913～VF1KW2DG5B0661922<br>平成 23 年 01 月 10 日～平成 23 年 01 月 19 日 | 10         |   |
| (計 2 型式) | (計 1 車種)   | (製作期間の全体の範囲)<br>平成 21 年 3 月 17 日～平成 24 年 12 月 06 日 | (計 5786 台)   |            |   |

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。